

	質問事項等	回答
就職関係	就職活動支援について	<p>学生部キャリア支援課にて、就職に関する相談等を行っております。キャリア支援課では経験豊富なキャリアカウンセラーを配置し、個別の就職支援や相談も行っています。「就活したいが何から始めたらいいかわからない」、「履歴書の書き方がわからない」、「面接が不安」等の学生さんの就職活動を支援しています。また、沖縄県外での就職活動支援として一回につき上限15,000円（年度内3回まで）の交通費等の支援を行っております。</p>
	関東圏など離れた場所からの先輩達の就職活動について	<p>前項で回答させて頂いた通り、沖縄県外での就職活動支援として一回につき上限15,000円（年度内3回まで）の交通費等の支援を行っております。また、帰省等で名桜大学内での就職相談（履歴書、エントリーシート、採用面接対策）ができない場合でも、遠隔会議システムを用いて対応可能となっております。関東圏に限らず全国より多くの求人が届いており、届き次第学内ポータルサイト（UNIVERSAL PASSPORT）へ登録しております。求人票以外にも多くの就職関連情報（合同企業説明会、インターンシップ等）がありますので、お気軽にキャリア支援課へお問い合わせください。</p>
教務関係	今後リモート、対面授業を続けていくのか。	<p>文部科学省通知（3文科高等9号）において、感染症や災害等を理由に対面授業が困難な場合は、（遠隔授業での修得単位数の上限60単位を超えて）遠隔授業での単位修得が特例的に認められていること等を勘案し、コロナ禍の状況下においては、一部の科目を除き、対面授業と遠隔授業を組み合わせたハイブリット型授業になります。ただし、今後、コロナウイルスの感染状況が悪化したと判断された場合は、一部の科目を除き、完全遠隔授業に切り替えることもあります。</p> <p>また、コロナウイルスの感染状況が小康状態もしくは改善したと判断された場合は、文部科学省が対面授業の実施を強く推奨していることから、コロナ禍以前のように対面授業がメインとなることが予測されます。</p>
留学関係	留学の手続きや留学先の受入れ態勢などについて	<p>留学の手続きについて、まず、留学希望者が留学説明会に参加し、本学の交換留学制度や各協定大学の最新情報を収集した上で、選考基準に従い応募します。その後、学内の留学試験・書類選考を経て、派遣交換留学生として決定された場合、国際交流センター職員の指導の下、留学先大学の入学申請を始め、滞在先の申し込みやビザ申請などの諸手続きを行います。</p> <p>留学先の受入れ態勢に関しては、学習・居住環境が整った、受け入れ可能な海外協定大学の担当部署と緊密に連絡を取り合い、派遣先国のコロナ政策に従いながら交換留学を積極的に推進しています。令和4年度では、10か国・1地域、16の協定大学に40名の学生を派遣しています。ゼロコロナ政策を実施している中国を除き、コロナ禍前の水準に回復しつつあります。</p>
学生関係	今年度の学祭について	<p>令和4年度名桜大学祭は11月26日（土）、27日（日）の2日間の開催を予定しております。今だコロナ禍ということもあり、新型コロナウイルス感染症に関する沖縄県の対処方針を踏まえ、入場制限、感染対策を十分に行いながら実施したいと考えています。</p> <p>大学祭の計画と準備については、100名近い大学祭実行委員会の学生メンバーが集結し、半年程前から会議を重ね成功に向けて取り組んできております。27日（日）の大学祭最終日にはフィナーレの花火の打ち上げも計画しています。</p>